

令和 3 年度
高等学校入学者選抜学力検査問題

第 3 部

社 会

注 意

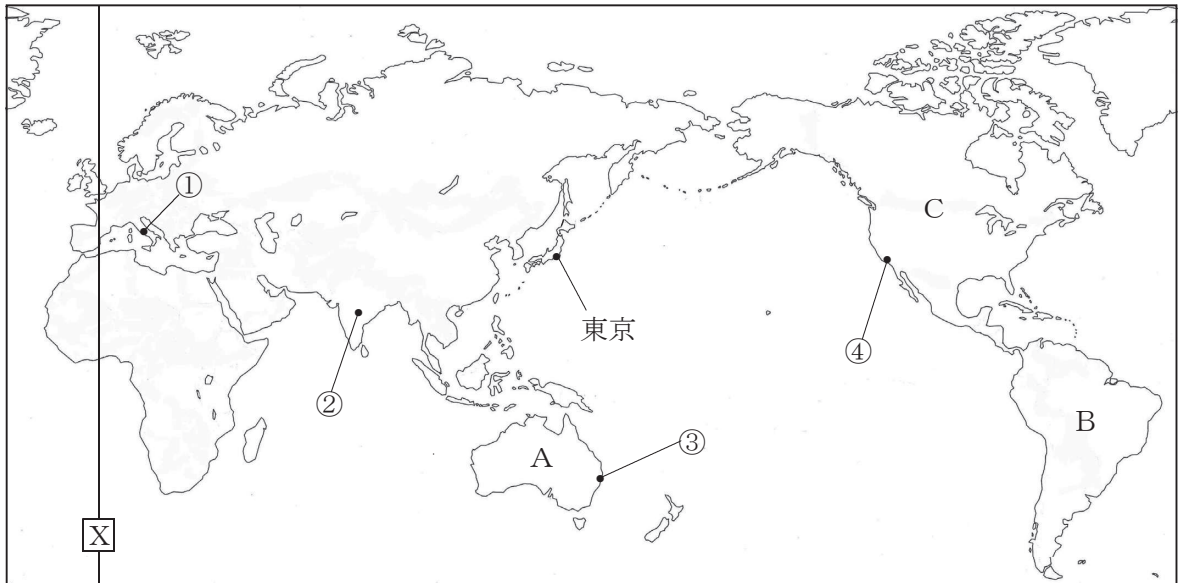
- 1 問題は、**1** から **4** まであり、11ページまで印刷してあります。
- 2 答えは、すべて別紙の解答用紙に記入し、解答用紙だけ提出しなさい。
- 3 問いのうち、「……選びなさい。」と示されているものについては、問いで指示されている記号で答えなさい。

1

次の問いに答えなさい。

問1 略地図1を見て、次の(1)～(3)に答えなさい。

略地図1



- (1) 世界の3つの海洋（三大洋）のうち、A，B，Cの大陸が共通して面している海洋の名を書きなさい。
- (2) Xは0度の経線です。この経線の名を書きなさい。
- (3) ①～④の都市を，東京との時差が小さい順に並べなさい。

問2 表1を見て、次の(1)，(2)に答えなさい。

表1

時代	で き ご と
飛鳥時代	遣隋使が派遣された。
奈良時代	阿倍仲麻呂が唐に派遣された。
平安時代	唐の衰えにより遣唐使の派遣が停止された。
鎌倉時代	A の軍が九州北部の博多湾沿岸に上陸した。
室町時代	勘合貿易が開始された。

- (1) A に当てはまる，フビライが建国した国の名を，漢字1字で書きなさい。

- (2) 資料1と資料2にまとめた内容は、表1のどの時代に当てはまりますか、それぞれ書きなさい。

資料1

写真

この絵巻物には、明軍と倭寇の戦いの様子が描かれています。明は貿易の開始を求める日本に対し、活動がさかんになった倭寇の取りしまりを求め、日本は明の申し入れに応じました。

資料2

写真

この絵巻物には、紫式部が著した「源氏物語」の一場面が描かれています。「源氏物語」のように、かな文字を用いた作品が多く生まれるなど、国風文化が栄えました。

問3 次の(1)～(3)に答えなさい。

- (1) 資料3は、日本で伝統的に行われている、おもな年中行事についてまとめたものです。A～Cに当てはまることばを、それぞれア～ウから選びなさい。

資料3

	おもな年中行事
1月	正月，初もうで
2月	A
3月	ひな祭り，春の彼岸
5月	B
7月	七夕
8月	お盆
9月	秋の彼岸
10月	秋祭り
11月	C
12月	大晦日（おおみそか）

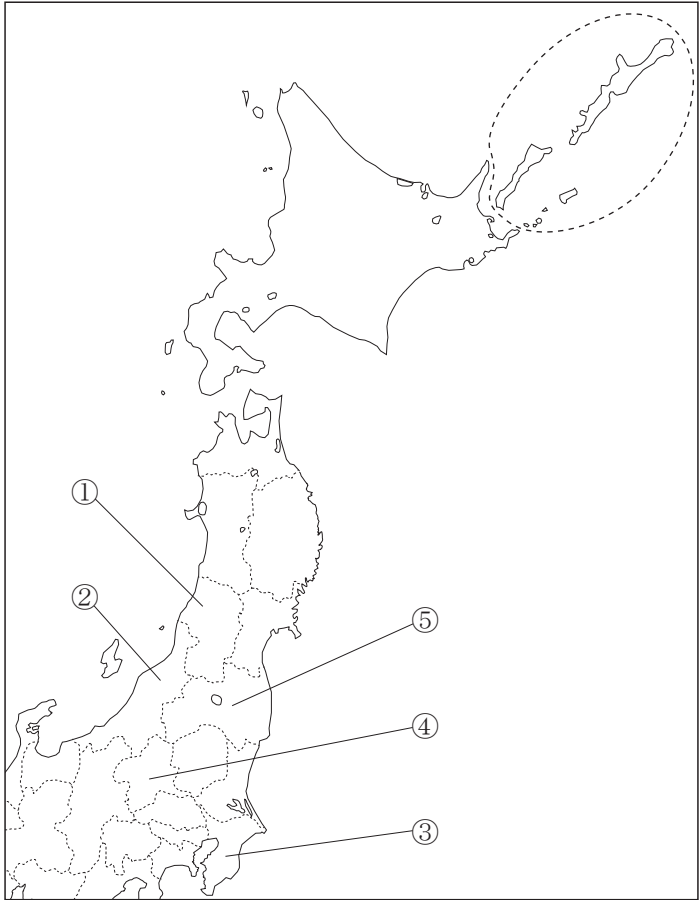
ア 端午の節句 イ 七五三 ウ 節分

- (2) 栄典を授与することや外国の大使及び公使を接受することなど、天皇が内閣の助言と承認により、国民のために行う行為のことを何といいますか、書きなさい。
- (3) 次の文の①、②の { } に当てはまる語句を、ア、イからそれぞれ選びなさい。

地方自治で住民に認められている、直接請求権の一つに、① {ア 条例 イ 法律} の制定及び改廃の請求があり、その請求先は、② {ア 首長 イ 議員} である。

問4 次の略地図2を見て、(1)、(2)に答えなさい。

略地図2



- (1) 表2は、略地図2の①～⑤の県のうち、2つの県について、簡単にまとめたものです。A、Bに当てはまる県の名を、それぞれ書きなさい。また、A、Bの県をそれぞれ①～⑤から選びなさい。

表2

A	B
戦国時代、上杉謙信の領国であったこの県には、越後平野が広がっており、現在、日本有数の米の生産地となっている。	明治時代、富岡製糸場が建てられたこの県には、現在、北関東工業地域が広がっている。

- (2) 略地図2の()で囲まれた島々は日本固有の領土であり、北方領土とよばれています。表3のa～cに当てはまる島(群島)をア～ウからそれぞれ選びなさい。

表3

島(群島)	a	色丹島	b	c
面積(km ²)	93	248	1,489	3,167

(「理科年表2019」及び外務省ホームページより作成)

ア 国後島 イ 歯舞群島 ウ 択捉島

問5 次の(1)～(3)に答えなさい。

(1) 次のア～ウのできごとを，年代の古い順に並べなさい。

ア 大友氏などのキリシタン大名が，4人の少年をローマ教皇のもとに派遣した。

イ ローマ教皇が，エルサレムをイスラム勢力から取り返すため十字軍の派遣をよびかけた。

ウ バスコ＝ダ＝ガマが，アフリカ大陸の南端を回ってインドに到達した。

(2) 次の文の に共通して当てはまる語句を書きなさい。

明治政府は，朝鮮に国交を結ぶよう求めたが断られた。そのため，政府内には，武力を用いてでも朝鮮を開国させようとする主張である が高まった。しかし，欧米諸国から帰国した岩倉具視らは国力の充実が優先と考え， に反対した。

(3) 次の文の に当てはまる県の名を書きなさい。また，{ } に当てはまる語句を，ア，イから選びなさい。

サンフランシスコ平和条約が結ばれた後もアメリカの統治下にあった，現在の 県は，{ ア 湾岸 イ ベトナム } 戦争の際にアメリカの軍事拠点となった。その後，佐藤栄作内閣の時にアメリカから日本に返還された。

問6 次の(1)～(4)に答えなさい。

(1) 次の文の に当てはまる語句を漢字2字で書きなさい。

最高裁判所は，法律などが憲法に違反していないかどうかを最終的に判断する権限を持っていることから，「憲法の 」とよばれている。

(2) 次の表4の a ， b に当てはまる語句を，それぞれ漢字1字で書きなさい。

表4

a 党	b 党
政権を担当し，政策の決定と実施にあたる政党のことをいう。	政権を担当せず，政権を批判したり，監視したりする政党のことをいう。

(3) わが国において，労働者が使用者と交渉するために組織をつくることのできる権利を何といいますか，書きなさい。

(4) 18世紀に「法の精神」を著し，三権分立を主張したフランスの思想家の名を書きなさい。

2

次のA～Cのカードは、ある中学生が、北海道にある建造物について調べ、わが国の歴史とのかかわりについてまとめたものです。これらのカードを見て、問いに答えなさい。

カードA

写真	これは、上ノ国町にある勝山館^{たて}の跡です。この館は、①1457年に、 を指導者とする②アイヌの人々と和人との戦いの後に築城されました。この遺跡の発掘調査により、館の中では、和人とアイヌの人々が1世紀以上も一緒に住んでいたと考えられています。
-----------	---

カードB

写真	これは、伊達市にある善光寺です。この寺は、江戸幕府が③1804年に建立を決定し、和人の葬儀やアイヌの人々への仏教の布教を目的に建てられました。この寺の建立のねらいには、④ロシアなどの外国船が蝦夷地に来航したことにより、幕府による蝦夷地の支配を示すこともありました。
-----------	---

カードC

写真	これは、旧住友赤平炭鉱立坑です。この炭鉱では、1938年から石炭の生産が始まり、最盛期には、年間約190万トンの出炭量がありました。北海道の炭鉱の開発は、1857年の白糠炭山の開発に始まり、1960年代には、石狩炭田が筑豊炭田の出炭量を抜き、⑤わが国最大の産炭地になりました。
-----------	---

問1 カードAの に当てはまる人の名を書きなさい。

問2 下線部①が含まれる15世紀におけるわが国の様子について述べた文として適当なものを、ア～オからすべて選びなさい。

- ア 市が定期的に開かれていた。
- イ ものさしの長さやますの大きさが統一された。
- ウ 同業者ごとに座とよばれる団体がつくられた。
- エ 犯罪の防止や年貢の納入に連帯責任をとらせる五人組がつくられた。
- オ 土倉や酒屋などを襲い借金の帳消しなどを求める土一揆が起きた。

問3 下線部②との交易が行われた十三湊^{とさみなと}のおおよその位置を、略地図のア～エから選びなさい。

略地図



問4 下線部③が含まれる19世紀に、江戸を中心に活躍した浮世絵師を、Ⅰ群のア～エから1つ選びなさい。また、この人物が残した作品をⅡ群のカ～ケから1つ選びなさい。

[Ⅰ 群] ア 黒田清輝 イ 雪舟 ウ 歌川（安藤）広重 エ 菱川師宣

[Ⅱ 群] カ キ ク ケ

写真	写真	写真	写真
----	----	----	----

問5 下線部④が行った次のア～エを、年代の古い順に並べなさい。

ア 通商を求めてラクスマンを日本に派遣した。

イ 南樺太（北緯50度以南の樺太）を日本にゆずり渡した。

ウ 日本と樺太・千島交換条約を結び、千島列島を日本領とした。

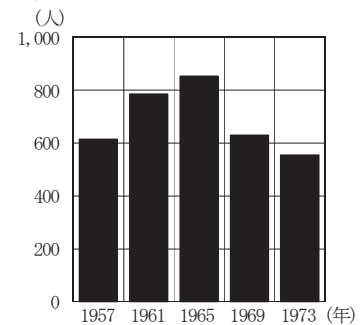
エ 日本に対して、ドイツやフランスとともに、遼東半島を清に返還するように要求した。

問6 下線部⑤に関して述べた次の文の に当てはまる内容を、「エネルギー源」と「生産量」という語句を使い、簡単に書きなさい。

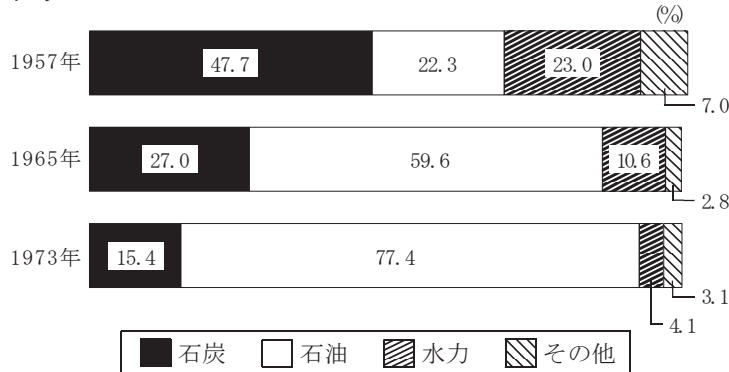
グラフ1は、産炭地にある中学校の記念誌に記載された生徒数の変遷の一部を示したものである。また、グラフ2は、わが国における1957年、1965年、1973年のエネルギー供給構成の割合を、グラフ3は、北海道内における石炭の生産量の推移をそれぞれ示したものである。

グラフ2、3から、この中学校の生徒数が減少した原因として、 により炭鉱従事者が減少し、地域全体の雇用にも影響したためと考えることができる。

グラフ1

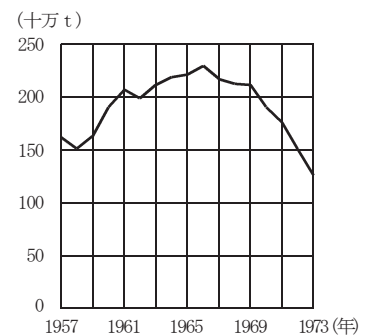


グラフ2



(資源エネルギー庁「総合エネルギー統計」より作成)

グラフ3



(「数字でみる日本の100年」より作成)

3

次の資料は、ある中学生が、社会科の授業で学習した内容をまとめたものの一部です。これを見て、問いに答えなさい。

資料

日本国憲法	・わが国の政治は、①<u>日本国憲法</u>にもとづいて行われている。 ・日本国憲法では、自由権，平等権，社会権などの②<u>基本的人権</u>を保障している。
新しい人権	・社会の変化などにもとない，新しい人権が主張されるようになっている。 ・新しい人権は，日本国憲法に明確には規定されていないが，③<u>環境権</u>，知る権利などがある。
情報化	・情報通信技術の発達により，情報の果たす役割が大きくなっている。 ・④<u>情報化</u>が進んだことで，便利になる一方，情報をめぐる問題も増加している。

問1 下線部①について，表の に共通して当てはまる語句を漢字2字で書きなさい。

表

大日本帝国憲法	日本国憲法
天皇（君主）が定める	が定める
主権者は天皇	主権者は

問2 下線部②について，次の(1)，(2)に答えなさい。

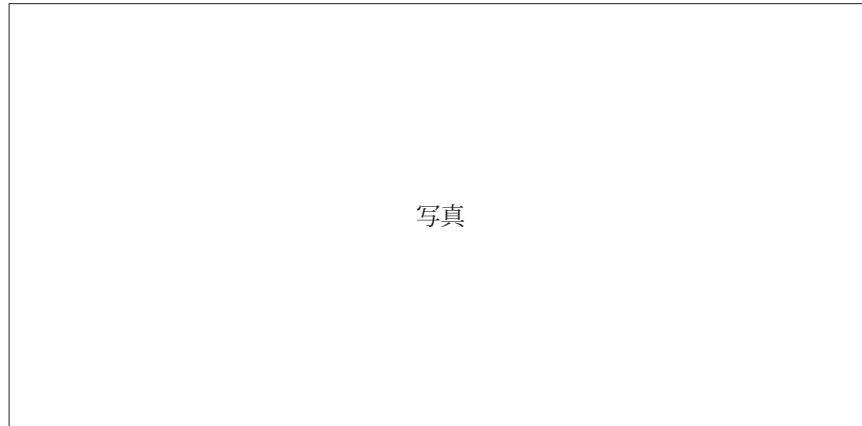
(1) 次の文の A B に当てはまる語句をそれぞれ漢字2字で書きなさい。

日本国憲法は、「すべて国民は， A B として尊重される。生命，自由及び B 追求に対する国民の権利については，公共の福祉に反しない限り，立法その他の国政の上で，最大の尊重を必要とする。」と定めている。

(2) 自由権の内容の具体的な例として適当なものを，ア～オからすべて選びなさい。

- ア 宗教を信仰すること。
- イ 生活のために働くこと。
- ウ 職業や住む場所を選ぶこと。
- エ 経済について研究すること。
- オ 小学校や中学校などで教育を受けること。

問3 下線部③に関して、写真のXの建物は周りの建物の日当りに配慮して建てられています。Xによって配慮されている権利を書きなさい。また、その権利を保障するために、Xに施されている工夫と、その工夫が周りの建物にもたらす効果について、「日当たり」という語句を用いて書きなさい。



問4 下線部④に関して、情報リテラシーについて述べた文として正しいものを、ア～エから1つ選びなさい。

- ア 他人に知られたくない個人の生活など、私的な情報を公開されないこと。
- イ 情報の受信や発信において、必要な情報を適切に選択し、正しく活用する力のこと。
- ウ 多くの人、物、情報などが、国境を越えて移動する動きが地球規模で広がること。
- エ コンピュータやインターネットなどを活用した情報通信技術のこと。

4

次のA, B に答えなさい。

A

次の略地図を見て、問いに答えなさい。

略地図



問1 表1のa～dには、略地図の①～④の国のいずれかが当てはまります。a～dそれぞれに当てはまる国を、①～④から選びなさい。

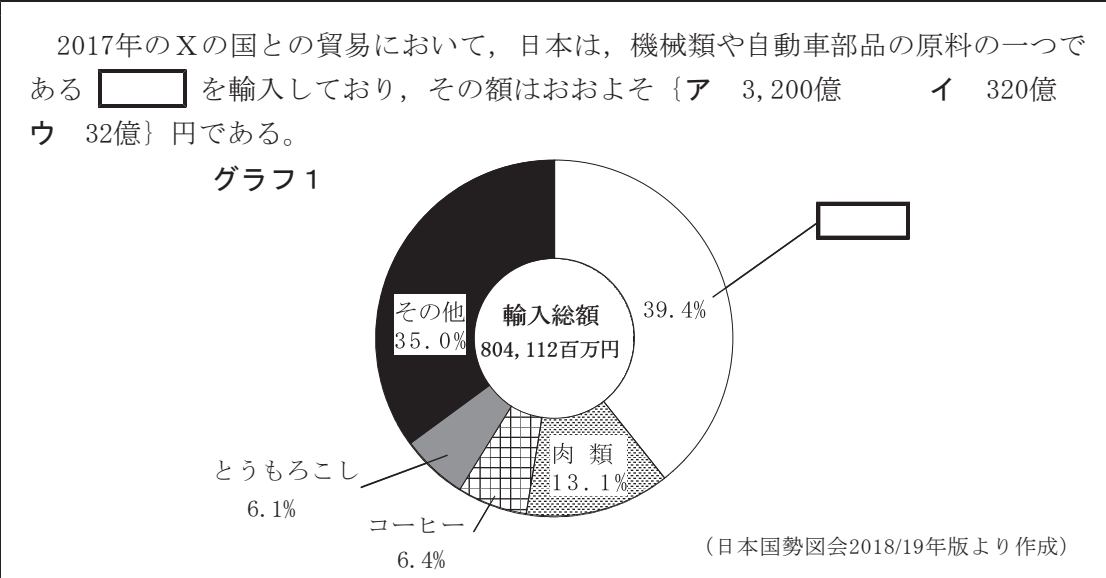
表1

項目 国	人口 (千人)	一人当たりの国 民総所得(ドル)	穀物生産量 (千 t)	自動車の生産 台数 (千台)
a	36,954	41,568	55,251	2,371
b	127,185	39,881	9,035	9,205
c	9,983	52,849	5,447	205
d	106,512	3,552	24,847	117

※ 人口のデータは2018年，一人当たりの国民総所得，穀物生産量及び自動車の生産台数のデータは2016年。(世界国勢図会2018/19年版，世界各国/地域の四輪車生産台数より作成)

問2 Xの国について、次の(1)、(2)に答えなさい。

- (1) グラフ1は、2017年の日本におけるXの国からの輸入総額とその内訳を示したものです。グラフ1から読みとったことがらを述べた次の文の とグラフ1の に共通して当てはまる語句を書きなさい。また、{ } に当てはまる語句を、ア～ウから選びなさい。



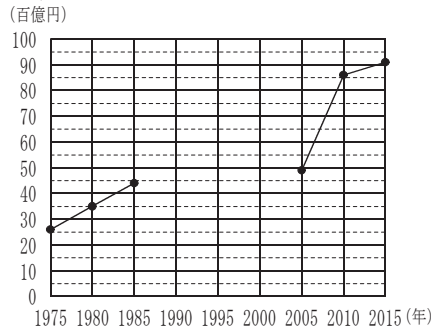
- (2) 表2は、1975年から2015年までの期間におけるXの国から日本への輸入総額を5年ごとに示したものです。グラフ2は、表2の数値をもとにして作成したのですが、グラフの一部が未完成となっています。解答用紙に未完成の部分をかき入れ完成させなさい。また、表2やグラフ2から読みとれることがらを述べた文として最も適当なものを、ア～エから選びなさい。

表2

項目 \ 年	1975	1980	1985	1990	1995	2000	2005	2010	2015
輸入総額 (百億円)	26	35	44	46	37	32	49	86	91

(財務省「貿易統計」より作成)

グラフ2

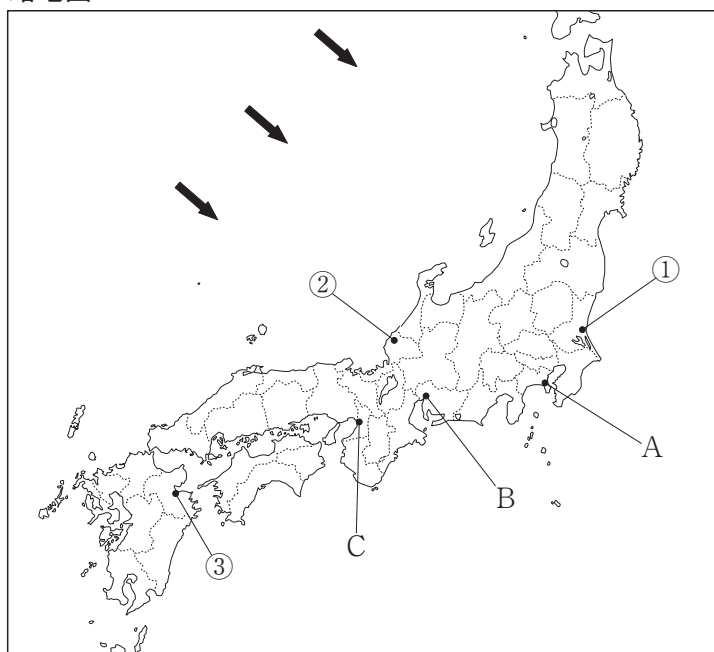


- ア 輸入総額をそれぞれ5年前と比較すると、増加したのは4度ある。
 イ 輸入総額をそれぞれ5年前と比較すると、減少したのは3度ある。
 ウ 輸入総額の最も多い年は、1990年のおおよそ3倍である。
 エ 輸入総額の最も少ない年は、2005年のおおよそ半分である。

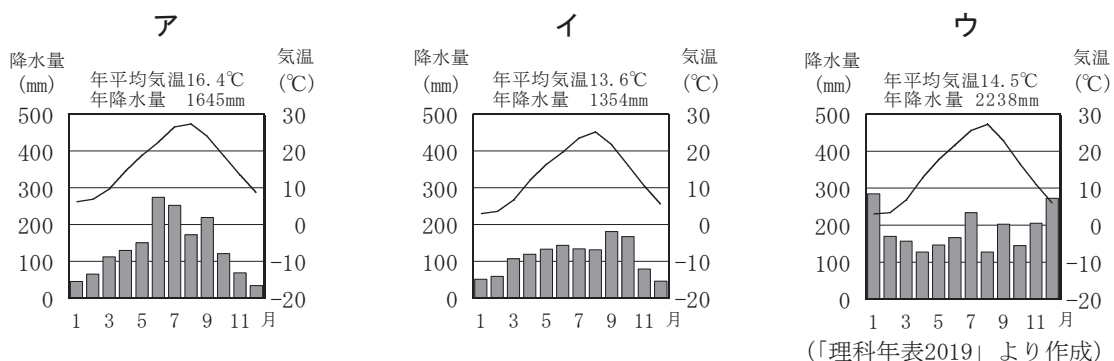
B 次の略地図を見て、問いに答えなさい。

問1 略地図の  は、冬に吹く日本付近の季節風（モンスーン）のおおよその向きを示しています。大陸では乾燥していたこの風が、日本の山脈にぶつかり日本海側に多くの雨や雪を降らせる理由を、簡単に書きなさい。

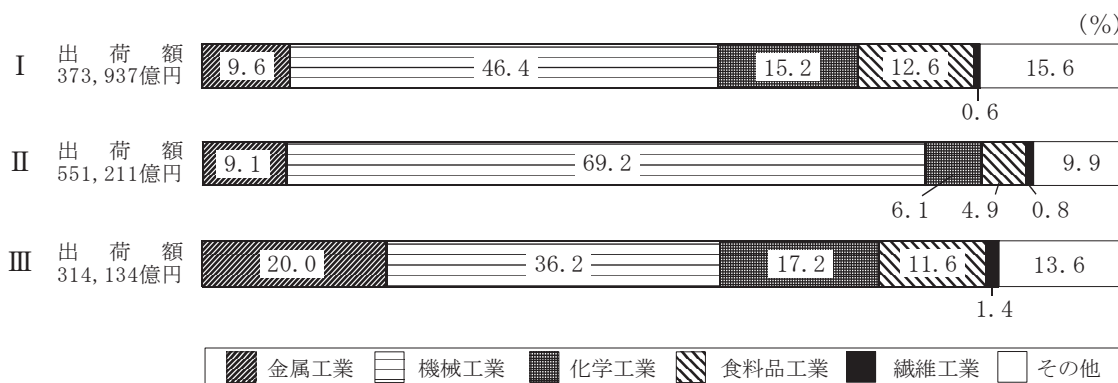
略地図



問2 略地図の①～③の都市の気温と降水量を示したグラフを、ア～ウからそれぞれ選びなさい。



問3 次のⅠ～Ⅲのグラフは、それぞれ略地図のA～Cのいずれかの都市を含む工業地帯の2016年における工業別の出荷額の割合を示したものです。Ⅰ～Ⅲに当てはまる工業地帯の名を、それぞれ書きなさい。

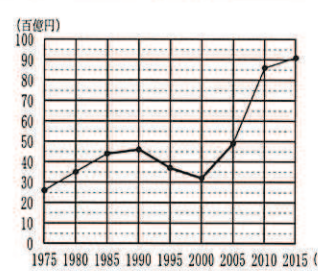


(「データでみる県勢 (日本国勢図会地域統計版) 2018/19年版」より作成)

第3部 社会

正 答 表

問題番号	正 答	配点	通し番号	採点基準
1	問 1 (1) 太平洋	1	①	
	(2) 本初子午線	1	②	
	(3) 小さい → 大きい ③ ② ① ④	1	③	完全解答
	問 2 (1) 元	1	④	漢字指定
	(2) 資料1 室町(時代)	1	⑤	
	資料2 平安(時代)	1	⑥	
	問 3 (1) A B C ウ ア イ	1	⑦	完全解答
	(2) 国事(行為)	1	⑧	
	(3) ① ア ② ア	1	⑨	完全解答
	問 4 (1) A 県の名 新潟(県) 記号 ②	1	⑩	完全解答
	B 県の名 群馬(県) 記号 ④	1	⑪	完全解答
	(2) a b c イ ア ウ	2	⑫	完全解答
	問 5 (1) 古い → 新しい イ ウ ア	2	⑬	完全解答
	(2) 征韓論	1	⑭	
	(3) 県の名 沖縄(県) 記号 イ	1	⑮	完全解答
	問 6 (1) 番人	1	⑯	漢字指定
	(2) a 与(党) b 野(党)	1	⑰	完全解答 漢字指定
	(3) 団結権	1	⑱	
	(4) モンテスキュー	1	⑲	
2	問 1 コシヤマイン	2	⑳	
	問 2 ア, ウ, オ	2	㉑	完全解答 順不同
	問 3 ウ	2	㉒	
	問 4 I 群 ウ II 群 カ	2	㉓	完全解答
	問 5 古い → 新しい ア ウ エ イ	2	㉔	完全解答
	問 6 (正答例) エネルギー源の中心が石炭から石油にかわり、道内の石炭の生産量が減少したこと	4	㉕	エネルギー源の中心が石炭ではなくなったことについての記述で2点、道内の石炭の生産量が減少したことについての記述で2点とする。

問題番号	正 答	配点	通し番号	採点基準
問 1	国民	2	㉖	漢字指定
問 2	(1) A 個人	1	㉗	漢字指定
	B 幸福	1	㉘	漢字指定
(2)	ア, ウ, エ	2	㉙	完全解答 順不同
問 3	権利 日照権	1	㉚	
問 3	(正答例) 建物を階段状にする工夫が施してあり、周りの建物の日当たりを妨げないようにする効果がある。	3	㉛	内容や表現が不十分な場合は1点とする。
問 4	イ	2	㉜	
問 1	a b c d ④ ③ ① ②	2	㉝	完全解答
問 2	(1) 語句 鉄鉱石	1	㉞	
	記号 ア	1	㉟	
(2)	 (百億円) 100 90 80 70 60 50 40 30 20 10 0 1975 1980 1985 1990 1995 2000 2005 2010 2015 (年)	2	㊱	完全解答
問 1	(正答例) 日本海を渡るときに大量の水蒸気を含むため。	3	㊲	日本海で水蒸気を含むことが書かれていれば可。内容や表現が不十分な場合は1点とする。
問 2	① ② ③ イ ウ ア	2	㊳	完全解答
問 3	I 京浜(工業地帯) II 中京(工業地帯) III 阪神(工業地帯)	2	㊴	完全解答
計		60		

(注) 1 採点基準に「漢字指定」とあるところ以外は、漢字の部分がかなで書かれていても正答とする。

2 ②の問6, ③の問3, ④のB問1以外は、中間点を認めない。

3 その他正答表に示された事項以外のものについては、学校の判断による。